

# 恐竜のあるいた道

—— 足跡でさぐる恐竜の不思議 ——

会期 7月18日(土)～9月23日(水)



恐竜は絶滅した動物の中でもっとも魅力的で人気のあるもののひとつですが、その生活についてはまだまだ謎の多い動物です。最近、恐竜の足跡化石が恐竜の行動や生態を明らかにするのに重要な手がかりとなることがわかってきました。足跡を調べることにより、恐竜の種類や大きさ、二本足で歩いたのかそれとも四本足なのか、歩いたり走ったりした速さ、姿勢、歩きぶりを知ることが出来ます。また、その地域にたくさん住んでいたかどうか、群れで行動したかどうかなどがわかります。

アメリカ合衆国コロラド平原から

**\*企画展記念講演会**  
「コロラド平原の恐竜足跡」  
講師 コロラド大学準教授  
マーチン・ロックレイ  
期日 平成四年七月十九日(日)  
場所 福島県立博物館講堂  
入場無料

は、日本・コロラド合同の調査により、フロントサウルスやイグアノドンなどきわめてたくさん恐竜の足跡化石がみつかりました。そして、恐竜の行動の様子が最新の科学的研究により解きあかされました。



この企画展では、コロラド平原の恐竜足跡を中心に、恐竜の行動や生態についてきわめて興味ある新事実を紹介し、うちよつと風

変わりな展示ですが、そこから生き生きとした恐竜像を感じることが出来るでしょう。



### 〈写真説明〉

- 上左▶ 5列に並ぶフロントサウルスの足跡 (アメリカ合衆国コロラド州、パーガトリー川河岸)
- 下右▶ フロントサウルスの足跡 小さい方が前足、大きい方が後足 (アメリカ合衆国コロラド州、パーガトリー川河岸)
- 下中▶ イグアノドンの足跡化石 (アメリカ合衆国コロラド州、ラマー南方)
- 下右▶ 獣脚類の足跡 (アメリカ合衆国コロラド州、ラマー南方)